

# 文京すずめ

2025年(令和7年)  
7月28日(月曜日)  
第193号

発行：文京手話会  
代表者：鈴木 節子



<http://bunkyoshuwakai.sakura.ne.jp>

## ☆ 50周年フェスタ準備中 ☆

聞こえない人・聞こえにくい人とともに歩み続けてきた文京手話会は、おかげさまで創立50周年を迎えました。これを記念して今夏フェスタを開催します。東京2025デフリンピック開催を前に注目が集まっている手話の世界を覗いてみませんか。もちろん手話に接したことがなくても大丈夫！是非お気軽にご来場ください。お待ちしております。

日時：2025年8月9日(土) 昼12時30分～午後4時(昼12時開場)  
会場：文京シビックホール 小ホール(2階)  
ステージプログラム  
●特別講演：早瀬憲太郎さん  
●和太鼓 和太鼓破魔 ●阿波踊り だいこん連  
●聴導犬デモンストレーション 公益財団法人 日本聴導犬推進協会

文京手話会の公式サイトを是非ご覧ください  
<http://bunkyoshuwakai.sakura.ne.jp/>  
(右のQRコードからアクセスできます)

主催：文京手話会 / 後援：文京区社会福祉協議会

8月9日(土)に開催される文京手話会50周年記念のイベントに向けて鋭意準備中です。これまでの歩みを振り返り、未来へとつなげていくように、実行委員を中心に、会員が協力して進めています。

会場決定までに紆余曲折ありましたが、ゲストや来賓の方々も決まりました。実行委員は月2回ほど集まり、各担当の進捗状況の報告や当日設置するパネルのチェック、イベントの流れの確認などを行っています。昼サークルの実行委員を中心に作成中の記念誌には、フェスタ当日の様子も載せて、秋頃に発行予定です。

### グループごとの活動を紹介します♪

**チラシ作成** 完成しました。ホームページでも見られます！

**パネル作成** 「手話言語条例チーム」「サークル紹介チーム」「デフリンピックチーム」に分かれて、多くの人に手話会や聞こえない人のことを知ってもらえるパネルを作っています。

**サークル紹介スライドショー作成** 当日、開演前と休憩中に流します。懐かしい映像が出てくるかも!?

**サークル企画** どんな内容になるか、ご期待ください！

**記念品考案・準備** 記念品は『ポロシャツ』です。イベントの時だけでなく、日常でも着られるようにと色やデザインを考えました。お手元に届くのを楽しみにしててくださいね。



## 第73回全国ろうあ者大会レポート

毎年6月に行われる全国ろうあ者大会。今年は岩手県で開かれました。手話講習会やサークルで話題になることはありますが、実際に参加したことがあるサークル員は少ないのではないのでしょうか。今年参加したMさんとSさんにお話を聞きました。

毎年参加しているのですか？

Mさんは毎年行ってるけど、私は3回目くらいです。コロナがだいぶ落ち着いてきたから、久しぶりに参加してみようと思いました。



会場入口で記念撮影

どんな内容ですか？

聞こえる人は傍聴だけできる評議員会や、いろいろなテーマを話し合う研究分科会のほかに、観光ツアーや映画上映などがあって好きなものに参加できますよ。私は観光ツアーだけ参加だったけど、Mさんは前夜祭（交歓パーティー）と研究分科会に参加したんだよね。



ツアーでさくらんぼ狩り。おいし〜い！



真真中に命中！？

そうです。交歓パーティーでTさんに会いました。講演者の話を聞きたかったので研究分科会は「人権」に参加しました。でも別会場に見たいものがあったから、途中で抜けてそっちに行きました。

行ってみてどうでしたか？

聞こえない人と一緒に行動すると、どんなところに困るのか、逆に気を遣っているのがどこか、講習会などで習うだけでは見えてこないところも、交流することでわかります。みんなも参加してどんどん交流してください。



キャラバンカーと一緒に

観光ツアーやイベントだけでも参加できるので、研究分科会に出て勉強するだけじゃなくいろいろ楽しめますよ。

参加するにはハードルが高く今までためらってきましたが、みんなで行けたら実際に良い経験もできると思うので、予定が合えば行ってみたいです。来年は富山で開かれます。(夜 河中)

## 6月8日 レク班主催の街歩きに参加しました

当日は白山神社から吉祥寺、富士神社などをめぐりました。夜サークルの方がガイドとしてスポットの成り立ちなど普段知らないようなことをお話ししてくれたこと、また色々な事を知れたのがとても楽しかった。大学生がクイズを出してくれてとても頑張っていたのが印象的だった。今回のように他団体との交流がもっと増えるといいなと思いました。(夜 柳沢)



今回は、中央大学の寺社巡りサークルと学内ボランティアサークル「ほのぼの」(手話サークル)の方々が参加して、若い力が加わって変化のある街歩きを楽しむ事ができました。46名の参加があり、予想以上に盛会となりました。歴史的な説明にも耳を傾け、多くの知識を得ることができました。けれどこの度の街歩きの反省として、班分けをした方が良かったのではないかと感じました。当日参加の方々が大勢でよかったが、その反面ある程度参加者の数を把握しておいた方が良かったのではないかと感じました。歩く速度が異なるので、長い列ができた事は仕方なかったし、ガイドの説明も全員を待たずに開始せざるを得なくて、大勢参加した時の対応に課題が残りましたが、楽しい時間を皆様と共有でき、満たされた気分で帰路に就きました。(夜 木村恵美子)



昼サークルの会員なので、初めて夜サークルの企画に参加しました。参加者が多くて、驚きました。白山神社の紫陽花も綺麗でした。中央大学の学生さんがクイズを用意してくださり、観光ガイドの方の説明で新たに知ることもあり、良かったです。内容が盛りだくさんで、暑い中ご高齢の方も疲れを見せず最後まで歩き、皆さんお元気だなと感心しました。なかなか交流する機会がないので少しは夜サークルの皆さんと触れることが出来たので参加して良かったです。

(昼 N)



10年ぶりに  
帰って来た連載

ただいま講習中！



文京区の手話講習会は3月に講習生を募集、5月に開講し翌3月まで計40回行われます。今年定員を大幅に超える応募があったクラスも！ところで、令和に入ってテキストは昔とは変わっているの？教えてくださるのはどんな先生？ などなど、これから申し込むあなたも、すでに修了しているあなたも、きっと気になるはず。そこで、今年度担当されている講師の皆さまにご登場いただきます。

今回は初級。昼クラスの岡田恵美子さんと夜クラスの阿部 剛さんです。

初級・昼クラス担当の岡田です。講習会の初級と中級では、昨年度から新しいテキストを使い始めたこと、ご存じの方もおられると思います。今日は、そのことについて。このテキスト、手に取ってご覧になりました？変わりましたねえ。従来のものと大きな違いは、チャット動画の視聴（授業でも自宅でも）を前提として作ってあること。これまでのテキストとは違い、DVDは付いていないので、まずはクラウドから自分のパソコンやスマホに動画をダウンロードするところから始まります。テキストを開けば、どの単元も動画の手話ラベル（辞書の見出し語のようなもの）、読み取り文、そしてポイントとなること…いわば手話表現文のひとつひとつに解答「例」が示されているようなもので、至れり尽くせりな印象を受けています。動画の分量が多いうえ、見やすいように速度を変えられることも大きなメリットでしょう。一方デメリットもあり、ダウンロードが有料、なおかつ視聴には有効期間が定められていること。また、手持ちの機器によってはダウンロードそのものができず、自宅での視聴ができないことが挙げられます。とはいえ、これまで手話を巡って色んなことを学んでこられた皆さんにとっては、このテキストを使って、学んだことのさらい直しをなさってみるのも一興かもしれません。

文京手話会のみなさん、こんにちは。文京区手話講習会初級・夜クラス講師を担当している阿部です。私は地元である練馬区でも手話講習会の講師をしています。

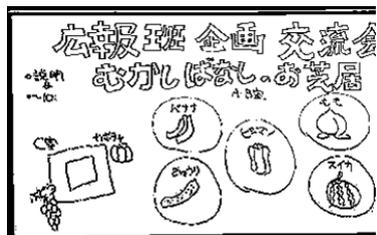
地元を含め、手話講習会に関わって12年になりますが、分かっていることは手話を学ぶ受講生たちの思いは本当に様々だということです。例えば、病院の受付を仕事にしている人は、聞こえない人が来たら手話で会話ができたらいいなと思って気軽な気持ちで手話を学び始める、デフリンピックのボランティアが出来たらいいなと思って本格的に手話を学び始めるなど、意欲の大きさは当然、受講生によってまちまちです。そこで、私がいつも心がけていることは受講生に手話の楽しさをしっかり伝えられているかを念頭に置きながら、ユニークな冗談や顔芸を取り入れた指導、受講生が質問しやすい雰囲気を作ることを大事にしています。私は「だいこん連」で阿波踊りをしていますので、見かけたら応援をよろしくお願いします。

## 報告その1

6月2日広報班企画  
交流会

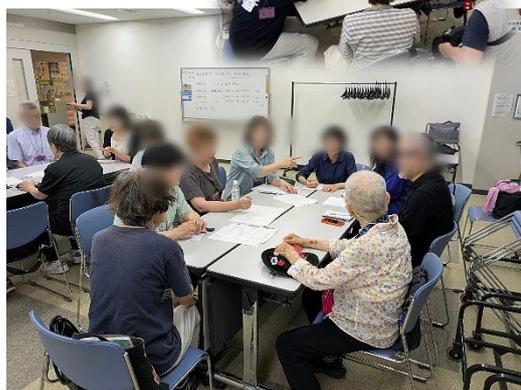


### 昼サークルの活動報告



#### むかしのものがたり 手話お芝居

『ももたろう』『シンデレラ』『3匹の子ブタ』誰もが知っているお話を各グループ毎に披露！話の内容、オチも変更？した組もあり。なかなか皆さん、芸達者揃い。俳優になりきり演技！  
楽しんでいただけたかな？



## 報告その2

6月30日 まなび班企画【模擬通訳】

【旅行の予約】【お店の予約】という二つの場面設定から、グループごとに一つを選んで模擬通訳を実施。

通訳者役はもちろん、きこえる店員役をやることで新たな気づきを得たり、直接きこえない方から具体的なアドバイスを頂いたり…参加者全員にとってとても貴重な『まなびの場』となった。  
毎年大好評の企画であることに納得！！



9月22日(月) 社会見学会  
容器文化ミュージアム  
(JR 大崎駅から徒歩6分)  
10時~12時

### 昼サークル・これからの予定

9月29日 難聴者・中途失聴者講演会

やなぎさわ ようこ  
講師：柳澤 洋子氏

## デフリンピック・ボランティアへの道

東京2025デフリンピックの開催に向けて、東京都は2024年11月15日から今年1月31日までの期間にボランティアの募集を行いました。定員3,000人に対して18,903人の応募があって倍率は6倍に達し、当選人数は予定より500人多い3,500人に増やされました。

では、3月19日頃に通知を受け取った当選者は、その後どんな経緯で準備を進めているのでしょうか。6月中旬になってウェブ上に各自のマイページが開設され、6月25日には研修動画の第1弾（大会概要編）と、簡単な手話や指差しページの掲載されたハンドブックが、そして7月1日には活動場所とシフトが公開されました。

オンライン研修は今後も続き、9月には役割が決まって11月までに配置&役割別のオンライン研修も実施される予定です。次号にもデフリンピックの記事を掲載します。

日本で初めてのデフリンピック。記念すべき大会に絶対何らかの形で関わりたいと申し込み、なんと見事当選。手話を続けていて良かった、長生きして良かった。実は「東京2020オリンピック・パラリンピック」の時も当選したが、残念ながら無観客になり、悔しい思いをしました。多少の不安も有りますが、図々しさを武器に沢山の人達との交流を楽しみにしています。どんな形で参加（お手伝い）することになるのか本当にワクワクしています。（昼 中山）

今回のボランティアは応募者多数と聞いていたので、当選の連絡を受けてとても驚きました。数年離れていた手話学習を再開する良いきっかけにしたいと思い応募しましたが、大会前の事前学習が始まり、楽しみ以上に不安も膨らんでいます。準備も含めて、貴重な経験を思いっきり楽しみたいと思います。（夜 S.I）

3年前に手話と出会い、こんなにも早く大きなイベントに関わる機会に恵まれるとは思っていませんでした。初めての大きな活動で緊張もありますが、新たな出会いや交流の中での学びを楽しみながら、これまで学んできた手話を活かして、選手たちの力になれるよう精一杯取り組みたいと思います。（夜 加藤）

私は、東京オリンピックを機にボランティアを始めました。私自信も片耳難聴で、いつか聴覚障害のある方のお役に立ちたいと思っていたので、デフリンピックのボランティアを知り、すぐに応募しました。当選した時は本当に夢のようでした。手話はまだまだですが、選手の方々が最高の状態で力を発揮できるように、心を込めて活動したいと思います。（夜 宇野）

2011年から東京マラソンのボランティアに毎年参加し、コロナ禍の後には東京都の観光ボランティアも始めるなど、ボランティア活動に時間を費やして怠惰な性格に鞭打ってます。デフリンピックでは手話や英語が活かせる役割を担えたらいいな、と思っています。（夜 石田）

## 6月7日（土）、2025たましろフェスタに参加しました。



ろう重複者の生活を支援する施設「たましろの郷」を知っていますか？サークルではチューリップの球根やカレンダーの購入でなじみのある人もいないのではないのでしょうか。サークルは「たましろの郷」を支援するため「たましろの郷後援会」（以下、後援会）の団体会員になっています。後援会では毎年6～7月ごろ、たましろの郷での活動の成果やそこで生活しているなかまたちの発表、ゲームなどが楽しめるたましろフェスタを開催しています。今年は11月にデフリンピックがあるため、今まで別に行っていた活動報告集会と同時に渋谷区のリフレッシュ氷川で行われました。サークルからも数名が参加しました。

午前中は活動報告集会で、1年間の活動実績の報告と決算、今年度の活動計画と予算の説明があり、後援会の事業について知ることができました。お昼はいくつかのグループに分かれランチ交流会。枝豆と手作りケーキが配られ、各自で用意したお弁当を食べながらみんなと手話べりに花が咲きました。「たましろの郷」のなかまたちやいろいろな地域の人たちと交流ができ、とても楽しいひとときでした。



午後は、インスタグラムなどで話題の SATOCO さんのパントマイムショーからスタート。傘や鞆をつかったパントマイムは大盛況でした。そして、後援会のろう者役員3人がドリフターズに扮してヒゲダンス。

息のぴったり合ったパフォーマンスに会場は笑いの渦に包まれました。続いて、関連施設「クラブかたつむり」に通うなかまたちによるゲームに参加した後、後援会が支援している4つの事業紹介で幕を閉じました。内容がぎゅっと凝縮された有意義で良い1日でした。みなさんも機会があったら参加してみてください。得られるものや気づきがきっとあるはずです。

（夜 河中）



## お知らせ

◇10月28日(火) 14:00～ デフリンピックPRカーが文京区に来る予定です。

日程		昼	夜
8月	4日	班活動	50周年イベント準備
	11日	休み(山の日)	
	18日	夏休み	学習会
	25日	学習会	班活動
9月	1日	班活動	防災課講演
	8日	学習会	50周年記録映像 上映会
	15日	休み(敬老の日)	
	22日	行事班企画	学習会
	29日	まなび班企画 講演会	班活動
10月	6日	学習会	合同学習会
	13日	休み(スポーツの日)	
	20日	班活動	学習会
	27日	映像班企画	班活動

### 豆知識

6月27日は何の日か知っていますか？

今年、国連が6月27日を「国際盲ろう者デー」  
として正式に認定しました。

ヘレン・ケラーが1880年に誕生したことを記念  
する日として、この日が選ばれました。



### 編集後記

今年度、夜サークルに広報班が立ち上がりました。集まった班員は6人と少人数ですが、一人ひとりユニークで個性的な面々です。すずめの編集は未経験の班員がほとんどで不安の中での制作でしたが、どうにか読み応えのあるものが完成しました。これからも昼サークル広報班と連携しながら作成していくのでご期待ください。(夜 河中)